

学校づくり応援事業（拡充）	H23は1校、H24は2校、H25は4校で実施。H26は4校で実施します。関西大の若槻准教授に2校、大阪大の西森准教授に2校（ICT関連）で、担当していただきます。
学校まるごとパック事業	学校をまるごと市内教職員や市民に公開します。全学級の授業及び学習環境を公開し、実践報告を行います。H26年度の公開は、狭山中校区：狭山中 南中校区：南二小 三中校区：西小の予定です。

学校支援アドバイザー	学校運営について、専門的な立場から、アドバイスをを行います。
人材バンク活用の工夫改善	市民力をより有効に活用できるようなルートを開発します。

さやまっ子の夢をいくらさせる教育 の具現化に向けて

体力向上プロジェクト会議	プロジェクトメンバーによる体力づくりの研究推進と研修会等を通じて教職員の専門性を高めます。また、新体力テストを全校で実施し、日常的な運動に対する意欲を高める環境づくりを推進します。
体育指導員の配置	小学校の体育の授業をサポートする指導員を配置し、一人ひとりの運動への意欲の向上をめざします。

さやまチャレンジランキング	クラス単位で取り組んだ記録を市教委ホームページ上に公開し、体力づくりと集団づくりの充実をめざします。
剣道指導員の配置	中学校の体育の授業に専門的な剣道指導ができる指導員を配置します。
学校プール開放	夏季休業中に、学校プールを開放する期間を設け、子どもたちの健康づくりを応援します。

さやまっ子ティーチャー	全校にさやまっ子ティーチャーを配置し、個別指導やチームティーチング等、学校の状況に応じた活用で、子どもの指導の充実を図ります。
-------------	---

先進地視察（継続）	秋田県の小中学校の視察と県主催学力向上フォーラムに参加します。参加教職員は、見聞録をプレゼンにまとめて、市内全体に広めます。11月上旬予定
-----------	---

小学校用教材作成（新規）	家庭や学校の業間などで継続的に学習に取り組むための小学校用手づくり教材を作成します。
--------------	--

学習支援チューター	放課後や長期休業中の学習支援ができるチューターを導入し、自学自習力の育成をめざします。
-----------	---

学校力の向上における課題

- 子どもや保護者の相談、問題対応の増加
- 指導観のそろった教職員集団づくり
- 発達障がいの子どもの理解と指導体制
- インクルーシブ教育の充実と専門的な対応
- 指導の内容や方法についての保幼小中の連携
- 若手教職員とミドルリーダーの育成

体力の向上における課題

- テレビゲームや外遊びの減少による運動時間の低下
- 運動能力（関心や意欲も含む）の二極化
- 体育指導の充実
- 体力テストを活用した継続的な体力づくり
- 食物アレルギーへの対応

学力の向上における課題

- 学校全体の授業力向上につながる校内研修
- 家庭学習の取り組みのばらつき
- 生徒指導や支援教育の課題による学力の伸び悩み
- 個人指導の必要性の増加
- ICTの活用等、新たな指導方法の開発
- 中学校の目標に準拠した評価規準の作成

心の力の向上における課題

- いじめ、不登校、問題行動の多様化や深刻化
- 大人も子どもも人間関係が希薄化
- 個人主義で育った子どもの集団づくりの難しさ
- 携帯電話やメール等によるトラブルの増加
- 教員の生徒指導力育成
- 国や府の新教材を用いた道徳の授業づくり

レボ アクション26

—平成25年度の課題に基づく、新たな事業—

理科支援員	実験や観察を一層充実した内容にできるように、理科の授業を支援する人材を配置します。
-------	---

ICTの活用推進（拡充）	デジタル教科書とプロジェクターを配備し、授業改革に取り組みます。H25実施の2校の継続と新規4校で実施します。
--------------	---

非常勤講師の配置（新規）	学力向上や生徒指導等の課題に対応するため、中学校1校に非常勤講師を配置します。
--------------	---

SC・SSWの配置（新規）	いじめ等子どもを取り巻く問題の防止や学力の下支えとして、スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーを配置します。
---------------	---

読書eプラン推進事業（拡充）	図書館司書を全校に常時配置し、読書活動の一層の推進を図ります。
----------------	---------------------------------

英語教育支援事業（拡充）	大阪狭山小学校英語活動支援の会との協働で、小学校の外国語活動の充実を図ります。また、中学校の英語指導助手の配置を増員し、英語指導の充実をめざします。
--------------	--

子ども理解コーディネーター（拡充）	子ども理解のための教育相談・子どもの観察や発達検査結果に基づくアセスメント等を、各学校の担当者と連携しながら、専門的に行います。（支援の早期発見のための検査30回分）
-------------------	---

生徒指導サポーター	子ども・保護者・教員の相談対応や問題発生時に学校に出かけて、サポートします。また、初任者や経験の浅い教員に継続的に関わり、生徒指導力や授業力の育成を図ります。
-----------	---

キャリア教育推進事業	OH26.8.4(月)タイムリー研修(SAYAKAホール) 講演会・狭山中中学校区の学校園による実践発表 午後は、市人研実践交流会 ONPO等との連携による実践（全小学校）
------------	--

豊かな人間性をはぐくむ取組み推進事業	○道徳教育の充実のための取組み ○子どもの自己肯定感・意欲を高める取組み ○学校・家庭・地域の協働体制の構築
--------------------	--

中学校区元気あっぷ事業	各中学校区で校区の課題を共有し、保幼小中の連携を深めながら、子どもも教職員も元気になる取組みを実践します。
-------------	---

家庭教育支援事業	不登校や課題のある子どもを持つ保護者を支援する家庭教育サポーターを配置します。
----------	---

発達障害の可能性のある子どもに対する早期支援研究事業（新規）	学習面や行動面で何らかの困難を示す児童生徒が学校生活に適應しやすいように、指導方法の改善、早期支援の在り方について、医師や学識経験者が学校と直接関わり、教員と一体となって研究を行います。全小学校で実施（文科省委託事業）
--------------------------------	---

通常の学級における発達障がい等支援事業	発達障がいのある子どもが在籍する通常の学級において、すべての子どもにとってわかりやすい授業づくりや、認め合える学級集団づくりなどについての実践研究を行います。西幼、七小、三中で実施（大阪府事業）
---------------------	---